〈研究論文／事例研究論文／研究ノート〉

「国際バカロレア教育研究」執筆要領

国際　太郎・△△　△△
（□□大学）

〔**キーワード**：国際理解教育、国際バカロレア、授業研究、指導方法、発問方法〕

１．タイトルページ

タイトルページは２つの部分で構成されます。

⑴　タイトル部分

タイトル部分は、横１段組（題目、著者、所属、著者）としてください。

⑵　本文部分

本文部分から横２段組になりますが、冒頭にキーワード５～７語をつけます。上記例参照。

フォントは、日本語はMS明朝、英数字はCentury（半角）を使用します。文字サイズは、10ポイントを使用します。

本誌は、タイトル、英文抄録部分を除き、本文部分から２段組とします。

２．見出しの書式

見出しは、章、節、項の３段階までとします。見出しはすべてゴシック体を用います。

⑴　章の見出し

章の見出しは、「文献」のみセンタリング、他はすべて左寄せとします。「はじめに」と「おわりに」以外の見出しには、アラビア数字（半角）で番号を付けます。

⑵　節の見出し

節の見出しには、半角の両括弧にアラビア数字（半角）で番号を付けます。

⑶　項の見出し

できるだけ見出しは、章と節の２段階にしますが、必要な場合は、項の見出しとして、１）など半括弧にアラビア数字（半角）で番号を付けます。

３．注、文献および謝辞

注、文献および謝辞は、本文の後に一括します。

本文中での文献の指示は、著者名・刊行年次を小括弧に入れて示します。「…（江里口 2014;福田 2015）」,「相良・岩崎（2007）は…」のように表記します。外国人名は原語で表記します。

⑴　注

注は必要最小限にとどめるものとしますが、注を付す場合、本文の該当箇所に上付きで番号を付け、文献の前にまとめて記載します。

⑵　文献

文献は日本語文献、英語文献の順番で各々まとめ、日本語文献については著者名の五十音順、英語文献については著者名のアルファベット順とし、番号は付けません。詳しい記載方法は、「文献」の箇所を参照してください。

⑶　謝辞

謝辞は論文の最後に記載します。ただし、投稿時には謝辞は付さず、採録決定後に挿入してください。

４．図および表

図表はそれらを最初に引用する文章と同じページに置くことを原則とします。原稿末尾にまとめたりしてはいけません。本文とは別に鮮明な原稿を作成し、本文中にその挿入箇所を指示しておきます。

図表の幅は、１段または２段のいずれかとし、両脇に余白が生じても文字を入れないようにします。

なお本文中に、図表を縮小表示して挿入してもかまいません。その際にも、図表だけの原稿とファイルは提出してください。

図および表には、通し番号を付し、表の表題は表の上部に、図の表題は図の下部に記します。なお、図および表が一つの場合にも、図１または表１と記します。図表と文章本体との間には１行の空白を設けて区別を明確にします。図および表の下部には、必ず出所を明記してください。「出所：筆者作成」のように表記します。

５．文章表現

和文は、常用漢字、現代仮名遣いを用います。

数字は、熟語・成語に含まれるもの以外は、アラビア数字（半角）を用います。

略語は、一般的に用いられているものに限ります。まぎらわしい略語には、初出の際に原語と日本語の訳語を小括弧で示してください。

外国人名は、通常カタカナ書きとし、初出の際に原語

を小括弧で付してください。

文献

（例）

〈単行本の場合〉

福田誠治（2015）『国際バカロレアの大学入試改革－知を創造するアクティブ・ラーニング』亜紀書房.

（順番に、著者名、発行年、書名(二重カギ括弧)、発行所）

Barkley, E. F. (2010). *Student engagement techniques: A handbook for college professors*. San Francisco, CA: Jossey-Bass.

（順番に、著者名、発行年、書名（イタリック体）、発行所(発行地)）

〈単行本の特定の章の場合〉

石村清則（2007）「日本語A1の実践とキャリア意識」相良憲昭・岩崎久美子編著『国際バカロレア－世界が認める卓越した教育プログラム』明石書店，pp.166-177.

（順番に、章の著者名、発行年、章の題目（一重カギ括弧）、収録されている単行本の編者名、書名（二重カギ括弧）、発行所、掲載ページ）

Entwistle, N., McCune, V., & Walker, P. (2010). Conceptions, styles, and approaches within higher education: Analytic abstractions and everyday experience. In R. J. Sternberg, & L. F. Zhang (Eds.), *Perspectives on thinking, learning, and cognitive styles* (pp.103-136). New York: Routledge.

（順番に、章の著者名、発行年、章の題目、収録されている単行本の編者名、書名（イタリック体）、掲載ページ、発行所（発行地））

〈雑誌論文の場合〉

花井渉（2016）「イギリスにおける国際バカロレア認証に伴う資格試験制度に関する研究」『比較教育学研究』52，90-112.

（順番に、著者名、発行年、論文題目（一重カギ括弧）、雑誌名（二重カギ括弧）、巻（号）数、掲載ページ（ppは不要）。なお、複数の和文著者名は「・」でつなぐ）

Barr, R. B., & Tagg, J. (1995). From teaching to learning: A new paradigm for undergraduate education. *Change, 27*(6), 12-25.

（順番に、著者名、発行年、論文題目、雑誌名（イタリック体）、巻（号）数（巻数はイタリック体）、掲載ページ（ppは不要））

〈翻訳書の場合〉

Wiggins , G., & McTighe , J. (2005). *Understanding by design (Expanded 2nd ed.)*. Alexandria , VA: Association for Supervision and Curriculum Development. G・ウィギンズ，J・マクタイ（西岡加名恵訳）((2012)『理解をもたらすカリキュラム設計－「逆向き設計」の理論と方法－』日本標準.

（順番に、原著者名、発行年、書名（イタリック体）、発行所（発行地）、原著者名（カナ名）、訳者名、翻訳書発行年、翻訳書名、翻訳書の発行所）

〈インターネットからの引用の場合〉

中央教育審議会（2012）『新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて－生涯学び続け，主体的に考える力を育成する大学へ－（答申）』（http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1325047.htm）（2016年３月30日）

（順番に、著者名、ページのタイトル、URL、引用者の最新アクセス日）

英語文献の引用方法はAmerican Psychological Association's Manual of Style, 5th Editionに準拠します。

〈Research Paper／Case Study paper／Research Note〉

Template for Journal of Research into IB Education

Taro Kokusai・△△　△△
（□□university）

〔**Keywords**：International Education, International Baccalaureate, Globalization, Assessment, Curriculum〕

1. Title Page

Title Page consists of two parts.

(1) Title Part

Title part is single column (title, author, affiliation).

(2) Body Part

Body part is double column with 5-7 keywords at the beginning. See above example.

Font is the Century. Character size is 10.

2. Font of Heading

Headings can be either chapters, sections and sub-sections. All headings use Gothic font.

(1) Heading of Chapters

Headings of the chapters are left-justified other than References. Headings of the chapters other than Introduction and Conclusion shall be numbered in Arabic numerals.

(2) Heading of Sections and Sub-sections

Headings of Sections and Sub-sections shall be numbered in Arabic numerals and brackets.

3. Notes, References and Acknowledgements

Notes, References and Acknowledgements come after the body.

References in the body are indicated by placing author name, publication year in parentheses for example, "... (Eriguchi, 2014; Fukuda, 2015)", "Sagara, Iwasaki (2007) ...","...(Eriguchi *et al*., 2016)".

(1) Notes

Keep footnotes to a minimum.

(2) References

List References is in alphabetical order of the author's name. Do not number. For reference system, please see the References of this template.

(3) Acknowledgements

Acknowledgments are listed at the end of the paper. However, acknowledgments are not attached at submission. Please insert after the decision of acceptance.

4. Figures and tables

Charts shall be placed on the same page as the text to quote them first. Show insert location of them in the body. But group together at the end of the paper.

The width of the figures and tables shall be in single-column or double-column.

The figures and tables shall be added the serial number. Titles of figures shall be at the bottom and titles of tables shall be at the top.

Please provide a space of one line Between the main text and figures or tabled to clarify the distinction.

5. Description

Please use Arabic numerals.

Abbreviations could be used only if it' s commonly used.

References

（Examples）

〈In the case of book〉

Barkley, E. F. (2010). *Student engagement techniques: A handbook for college professors*. San Francisco, CA: Jossey-Bass.

〈In the case of a specific chapter of the book〉

Entwistle, N., McCune, V., & Walker, P. (2010). Conceptions, styles, and approaches within higher education: Analytic abstractions and everyday experience. In R. J. Sternberg, & L. F. Zhang (Eds.), *Perspectives on thinking, learning, and cognitive styles* (pp.103–136). New York: Routledge.

〈In the case of journal articles〉

Barr, R. B., & Tagg, J. (1995). From teaching to learning: A new paradigm for undergraduate education. *Change, 27*(6), 12-25.